



# 資格取得に 励む先輩の学生生活

コ・メディカルの国家資格や教員免許状、語学やビジネス資格の取得サポートにも力を入れている愛知淑徳大学。  
2021年4月に誕生した救急救命学専攻では、高度な専門知識と技術、そして強さとやささを兼ね備えた救急救命士をめざし、  
1期生たちが講義や実習に励んでいます。仲間と共に夢に向かって頑張る中村さんの授業に密着しました。



## PROFILE

中村 柁斗さん 健康医療科学部 スポーツ・健康医学科  
救急救命学専攻 1年

「一人でも多くの人を助けたい」という思いのもと、救急救命士をめざしています。  
今、一番力を入れている授業は、救急隊の隊活動をシナリオに沿ってロールプレイで実践的に学修する実習です。実習が進むにつれ次々と新しい知識や技術を教わり、覚えることも増えてとにかく大変ですが、自分の処置ひとつが命に関わるため、自然と授業に力が入ります。授業だけでは知識や手技は定着しないため、予習や復習、自主練習も欠かせません。先日、アルバイト先で救急搬送の場面に遭遇しました。冷静に対処することの難しさに直面しつつも、日々学んでいる一つひとつの知識や技術が救急の現場に直結すると身をもって感じたことで、今まで以上に授業や自主練習に取り組んでいます。救急救命士になるという強い信念と覚悟を持って入学しました。知識も体力もまだまだですが、1期生の自覚と誇りを胸に、仲間たちと共に夢に向かって頑張ります。



Q 救急救命士をめざしたきっかけは？

A 小学生の時、大けがをした友だちに素早く処置をする救急救命士の姿に感動しました。高校生の時には新型コロナウイルスや自然災害のニュースで救急救命士の活動をよく目にし、自分も多くの人を助けたい!と思ったから!!



Q 救急救命学専攻の魅力は？

A 救急の現場に多い一般住宅の間取りを再現した実習室や、救急の資器材などが豊富に揃っているところ! さらに、先生方は救急の第一線で活躍されていた方たち。DMAT\*でも活動された救命医の先生の基礎ゼミに所属していて、現場での体験談からも多くを学んでいます。

\*DMAT…災害派遣医療チーム

Q 将来の夢は？

A 消防署だけでなく、病院や自衛隊、海上保安庁、警察など、活躍の場はさまざまと学びました。どの機関に所属したとしても、「この人なら大丈夫!」と安心して処置を任せてもらえる救急救命士になりたいです!



## 『救急救命実習I』

救急の現場で迅速かつ確に対応するために必要となる豊富な専門知識や技術、実践力。この実習では、一次救急処置の理論と実技などを基礎から具体的に学びます。



### 1. まずは体力錬成から。

頑強な身体は救急救命士の基本。実習は腕立て伏せやスクワットなどの筋力トレーニングで始まります。

### 2. 実習内容の講義を受けて、

講義や映像で今日の実習内容を学修。注意点やコツは先生がデモンストレーションで更に詳しく教えてください。



実習はとにかく大変!でも、1分1秒を争う救急の現場ではひとつのミスも許されないため、一度学んだことは確実に自分の物にします!!



休憩時間には楽しく話をしたり、授業でわからないところを教え合ったり、悩んだ時には励まし合ったりできる仲間たち。先生方の体験談を聞くのも楽しいです。

### 3. 隊での実践学修!

3人一組の隊に分かれての実習では、隊長、隊員役を順に実践。一通りの手順を体に叩き込みます。



### 救急車内での処置を救急車内で学ぶ!

高規格救急車を使用した実習では、車内の狭さなどを体感しながら処置を学べます。その他にも実践的に学べる環境や設備が充実しています。



男女関係なく仲の良い1期生の仲間たち。同じ道を志すみんなと一緒に頑張る!!

